

インド学校視察報告1 —おもてなしの国インド—

到着時の歓迎



デリーから車で4時間半程西に行ったBhiwaniにある寄宿学校 BRCM Public School からのお招きがきっかけで、初めてのインドにこの夏行ってまいりました。まったくインドについて無知だった私は、10日間たくさんの事を学んで来ることが出来て、大変有意義な視察旅行になりました。

副校長先生がデリーの滞在先のホテルまで学校の公用車でお向かえに来てくださいました。ホテルに10:30に来てくださったので、後で考えると先生は朝6時前に学校を出ていたのでした。車がゲートをくぐり、学校の正面玄関に近づくと楽団を含めた多くの人々が集まってい

ました。友人の教育委員会に勤める佐藤先生が「今日は何かあるのですか？」と副校長先生に尋ねると、「お二人をお待ちしているのですよ。」との答えが返ってきて、二人ともびっくりいたしました。

この学校での二日目は大講堂での朝礼から始まりました。4年生から17歳の高校生までの生徒のてきぱきとした行動が印象的でした。この日は、校長先生と副校長先生で近くの農家や GDC Memorial College や全日制の小学校 BRCM Public School, Gyankunj に連れて行ってくださいました。農家では温めた牛乳を、学校ではチャイやジュースをいただきました。教科書も参考にいただきました。午後は、授業見学の後に、近くのヒンズー教の寺院に案内していただき、その後、学校の外にある運動場にて、乗馬部、アーチェリー部の見学と体験をさせていただきました。夕食の後はなんと町の商店街でお土産まで買ってくださいました。もう夜の8:00だと言うのに私たちの為に、生徒との交流会を校長室で催してくださいました。たくさんの生徒が日本からの私たちと交流をするために待っていてくださり、熱心に日本の事を聞いてくださいました。念のために、もちろ



植樹祭

ろすべて英語です。昼間お会いした女子大生たちも、将来は「大学の先生や物理研究者になりたい。」と夢を語ってください、この国の輝かしい将来を垣間見た気がしました。

三日目の8月15日は独立記念日の祝典に主賓として出席をさせていただきました。祝典の最後には佐藤先生と私のそれぞれの名前で記念の植樹まであり、またびっくりさせられました。インドのどこに行っても、さわやかな笑顔とおもてなしの心に触れて、最高の日々を過ごしてまいりました。インドの教育事情については、首都デリーでの学校訪問の報告と合わせて、来月号でご報告をさせていただきます。 あぜりあ校長 勝山ひとみ



農家でチャパティーを焼いている姿

高校生までの生徒さんへ

* Student Progress Report *

毎年3月にお渡しいたしております"Student Evaluation Report"とは別に、高校生までの生徒さんに毎年9月～10月に配布いたします。ご父兄様にわかりやすいようにクラスで勉強している内容と個々の生徒さんの進歩を記入させていただきます。今年度は10月にお渡しいたしますので、お楽しみに!! 先生と一緒に撮った写真も付いてます!!

お友達・お知り合いをご紹介ください。

あぜりあ25周年記念キャンペーンとして、入会していただいた方に通塾バッグプレゼント中!!

お友達・お知り合いが
入会するとご紹介者の月謝より
7,000円お引き致します。

